

ドイツ在住作家『住んでみたドイツ 8勝2敗で日本の勝ち』は30万部のベストセラーの

川口マーン恵美 著 復興の日本人論

誰も書かなかった福島

外から見ていると、
今の日本は、かなり危うい

賠償金について正面から
書かれた本は、
たぶんこれが初めて！



- ◎巨額の賠償金が福島の住民を「分断」 ◎東電の驕りと謝罪
- ◎事実とほど遠い風評 ◎福島不幸を喧伝するメディア
- ◎ドイツの再エネは国を滅ぼしかねない

この1冊に、福島の現実と、脱原発が危うい理由がすべて入っています。

川口マーン恵美＝作家（ドイツ在住）。『住んでみたドイツ 8勝2敗で日本の勝ち』（講談社＋α新書）はベストセラーに。『ヨーロッパから民主主義が消える』（PHP新書）、『ドイツの脱原発がよくわかる本』（草思社）など多数。ネットマガジン『現代ビジネス』（講談社）にて「シュトゥットガルト通信」を連載中。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	(株) グッドブックス
			復興の日本人論 誰も書かなかった福島 著者：川口マーン恵美 本体価格 1,400円＋税、四六判並製 248ページ
		冊	ISBN978-4-907461-15-7 C0036

FAX 03-3294-2177

※取次会社は JRC です。JRC からすべての取次への出荷、返品が可能です。